



奈良は自分らしくいられる場所で、  
やっと見つけた居場所です。

## 逢香さん

小学生の頃は、休日にはよく

奈良の親戚の家に遊びに行きま  
した。その中でも一番印象に残っ  
ているのは、ならまちでのイベント

です。地域の方々が温かく迎えてくれて、みんな  
昔の遊びを体験したり、紙芝居を見たり、紙すき  
体験をしたのを今でも覚えています。

大学は奈良教育大学に進学し、毎日歩いて浮見  
堂や飛火野などを見ながら通学しました。登下校  
の時間は、奈良らしい景色を楽しみながら自分と  
向き合う貴重な時間で、一人でいる心地よさを感

大阪府出身。6歳から書道を学び、大学でも書道を専攻。大学の授業  
で出会った妖怪に興味を持ち、奈良墨を使って描きはじめる。2017  
年には人気妖怪アニメのキャラクターデザインなどを担当。イベント  
やテレビにも多数出演。奈良市観光大使(2019年～)。

じました。「草双紙」  
という昔の漫画の文  
章を読む授業で、挿  
絵に描かれていた妖  
怪と出会い、そのデ  
ザインに衝撃を受  
けました。その後、  
妖怪を奈良墨と筆  
を使って描くようにな  
り、今は妖怪書家  
という肩書きで活  
動しています。

これまでも県内  
のいろいろな場所を  
訪れましたが、まだ  
まだ知らないことも  
多く、もっと奈良を  
知りたい気持ちが大  
きくなっています。  
す。神社仏閣もよ  
く訪れますが、奈良  
の奥行きにはいつも驚くばかりです。奈良は歴史  
や文化など素晴らしいものがたくさんあります  
が、身近すぎてその存在に気付きにくいかもしれ  
ません。なので、まずは自分の住んでいるところを  
知る、それが奈良を知ることにつながります。多く  
の「はじまり」が詰まった奈良をしっかりと見れば、  
日本全体の良さがはつきり見えてくると思ってい

て、そこに一つの面白さが隠れていると私は考えて  
います。

私もそうでしたが、「少し迷ったな」「ちよつと疲  
れたな」と感じたら、自分を見つめる時間を求めて  
奈良に来てほしいです。神社仏閣や静かな環境があ  
る奈良は、ほつと落ち着いて自分と対峙する場所と  
して最適だと思っています。昔ながらのものが今も残  
り、ゆつたりとした時間が流れる奈良だからこそ、自  
分にあつた奈良での過ごし方を見つけてほしいです。

私にとつて奈良は自分らしくいられる場所  
で、  
やつと見つけた居場所でもあります。奈良で活動  
する中で、さまざまの方とのご縁がなくなり、多く  
の出会いがありました。そこから受ける印象を作  
品制作に取り入れながら、皆さんと一緒に作品を  
生み出せたらいいと思います。その一環として奈  
良市美術館にて個展を開催していますので、作品  
を見て感じたことをぜひ教えていただきたいです。  
これからも知れば知るほど奥深い奈良の魅力  
を多くの人に伝えていけたらと思います。



逢香さんの個展が  
奈良市美術館で  
8月21日まで開催中!